

# 「国道349号」 丸森第3号トンネル貫通

施工者の技術力と  
創意工夫に感謝

国土交通省東北地方整備局 宮城南部復興事務所長 堀井 一保



## 地域の期待を背に無事故・無災害で貫通果たす

東北地方整備局宮城南部復興事務所が整備を進める宮城県丸森町の丸森第3号トンネルが貫通し、11月19日に実貫通を祝う現場見学会を行ったほか、22日には町内の丸森まちづくりセンターで貫通を祝う会が開催された。現場見学会では丸森中学校の生徒や地域の関係者らが見守る中、貫通掘削を行った後、出席者全員で万歳三唱を行った。

また、貫通を祝う会では、宮城南部復興事務所の堀井一保所長が「硬質な岩盤で発破掘削や破碎作業は難航したほ

か、住民に迷惑がかからないよう騒音や振動対策を講じながらの工事だった。工事関係者、地権者の協力と支援に感謝する」と謝辞を述べたほか、「開通後は安心・安全な命の道と復興の希望の道路となる」と話した。

前田建設工業東北支店の向地浩一副支店長は「住民の安心・安全を守る重要なプロジェクトに携わることができて誇りに思う。残る工事も無事故・無災害で進めていく」と気を引き締めた。



貫通を祝う会で行われた鏡開き

実貫通を祝い丸森中学校の生徒が現場見学会を実施



**国道349号 丸森第3号トンネル工事 祝貫通**

発注者：国土交通省 宮城南部復興事務所 施工者：前田建設工業株式会社

このたび「(仮)丸森第3号トンネル」の貫通を迎えることができたのは、施工者である前田建設工業東北支店をはじめとする工事関係者の皆さまの日々の努力はもちろんのこと、沿線地域住民の皆さまのご支援とご協力のたまものであり、心より感謝申し上げます。

本工事は、2022年12月にトンネル掘削工事に着手し、約2年で貫通となりました。掘削工事に当たっては、地域住民の皆さまへの影響を最小限にするために振動や地表面の変位に注意し、また、工事中の安全確保および生産性向上のため、フルオートコンピュータージャンボの導入、坑内の掘削ブリの搬送にベルトコンベヤーを活用するなど、施工者の高い技術力、創意工夫により、無事故で貫通を迎えることができました。

今回3カ所あるトンネルの最後の貫通となり、事業が大きく前進し、「国道349号丸森地区災害復旧事業(山側への別ルート)」の開通が25年度の見通しとなりました。

開通後は、交通の安全性の向上、災害に強い安全・安心な道路となり、さらには人流・物流の活性化による地域経済の活性化等、今後の地域発展にさまざまな面で貢献できるものと期待しております。

引き続き1日も早い開通を目指し、関係者の皆さまと一丸となり取り組んでまいります。

**工事概要**  
 ■工事名称：国道349号丸森第3号トンネル工事 ■施工場所：宮城県伊具郡丸森町耕野字沼～大張川張字館地内 ■発注者：国土交通省東北地方整備局 ■施工者：前田建設工業株式会社  
 ■工期：2022年3月9日～25年3月18日 ■工事概要：トンネル工1,893m、掘削・支保工1,891.8m、覆工1,891.8m、インバート工243m、坑門工2カ所、トンネル仮設備工一式、その他明り工一式 ■丸森3号トンネル作業所：宮城県伊具郡丸森町館矢間館山字北妻155-1 作業所長・現場代理人 木村公一

## 開通は2025年度～延長6kmの山側別ルート整備

丸森第3号トンネルは、2019年10月の東日本台風で甚大な被害を受けた丸森町の国道349号の別ルートとして直轄権限代行により東北地整が整備を進めているもので、ルート上に建設する3本のトンネルのうち、最長の1,893m、内空断面積約50㎡の規模。22年11月に安全祈願祭を行い、約2年間の掘削作業を経て貫通を迎えた。

同トンネルを含む山側への別ルート延長約6kmは25年

度内に開通する見通しで、隣接して福島県から受託している五十沢工区も併せて開通する。

現場を指揮する前田建設工業の木村公一トンネル作業所長は「地山は斑レイ岩が出現する大変固く難しい現場だったが、力を合わせて無事故・無災害で貫通を迎えられたことは非常にうれしい」と話したほか、「今後はコンクリート仕上げ工事や両坑口の坑門工などの仕上げ作業が続くが、3月の工期内に完成させたい」と誓った。



国道349号丸森地区復旧事業(山側別ルート)



実貫通を祝い丸森中学校の生徒らと万歳三唱

## ごあいさつ

おかげさまで、当工事は2022年12月より24カ月の掘削期間を終え24年11月19日に無事、貫通の日を迎えることができました。

このような喜びの日を迎えることができたのは、地元のご理解・ご協力をはじめ発注者であります東北地方整備局宮城南部復興事務所や関係諸官庁の皆さまのご指導のおかげであ

り、心より御礼申し上げます。

トンネル工事に関しましては、当初花崗閃緑岩が主体と想定されていましたが、実際掘削しますと斑レイ岩主体、いわゆる黒御影、墓石に使用される真っ黒な硬い岩石が主体であり、発破を掛けても山が起きず、ワンサイクルの掘削で7時間掛かったこともあります。それだけ丸森地区の地山は堅固で安定した地盤であり、トンネル開通後も皆さまに安心して通行していただけると自負しております。

まだトンネル完成までは、トンネル2次覆工、坑門工など多くの工事が残っておりますが最後まで気を引き締め、皆さまにご満足いただける品質のトンネルを、無事故無災害で完成させる所存でございます。引き続き、温かい目で見守っていただくと幸いです。

ありがとうございました。

前田建設工業(株)東北支店 丸森第3号トンネル作業所長 木村 公一

**前田建設工業株式会社**  
MAEDA  
東北支店

執行役員支店長 坂西 将徳

〒980-0802 仙台市青葉区二日町4-11 TEL.022(225)8862